

たっぷりほめる
しっかりしかる

教育の
ページ

村の幼・小・中
の入園・入学式と、新しい教育長、村に着任した先生を紹介。

新しい春に ピカピカの新入生！

昨年完成した仮設校舎の体育館やホールで、村の幼稚園や小中学校の入園式・入学式が行われ、子どもたちは新しい生活の第一歩を踏み出しました。



▲一人ひとり名前を呼ばれる新入生



▲誓いの言葉を述べる細杉さん

このうち、体育館で初めて新一年生を迎えた飯館中学校では、34人が校長から入学認定を受けました。また、新入生代表の細杉睦輝さんが「飯館中の生徒としての自覚と誇りを持ち、充実した生活を送ることができよう、何事にも一生懸命取り組み、いくことを約束します」と誓いの言葉を述べました。

今年度の新入生は、以下のとおりです。

平成25年度 入園・入学人数

草野幼稚園	12人※	飯樋幼稚園	5人※※
草野小学校	11人	飯樋小学校	10人
白石小学校	4人	飯館中学校	34人

※ 3歳児・4歳児合計

※※ 3歳児

4/9 草野・飯樋幼稚園入園式



▲元気にお返事できたよ



▲保護者と入場する新入園児

4/8 草野・飯樋・白石小学校入学式



▲教科書を受け取る児童代表

教育長に 八巻義徳氏が就任

八巻義徳氏（61歳、前県立原町高等学校長）が、4月1日の臨時教育委員会において教育長に任命されました。教育長の任期は、4月1日からの4年間です。



可能性に壁なし、
挑戦に限界なし
教育長
八巻義徳

この度、教育長を拝命しました。飯館村で生まれ育ち、高校まで福島県で過ごしました。その後、岩手県、北海道、東京都、海外などで生活しました。27年間の会社員生活の後、福島県立の四つの高等学校に勤め、昨年一年、神奈川県に勤務し、飯館村に参りました。獣医師として勤務した北海道では、荒野を沃野に変えた開拓者の皆さんから不屈の精神を学びました。海外駐在時代は、一本の鉛筆を大切に使う外国の子どもたちに接しました。高等学校長時代は、県大会に初出場で初優勝を果たした子どもたち、過去にない努力で難関大学に合格する子どもたちから、目標を下げない大切さを教えられました。

この40年間、多くの仕事で「可

能性に壁がないこと、たくさんの国々で「挑戦に限界がないこと」を実感しました。未来を担う子どもたち、それぞれが成長のスイッチを探し出すことを知らされました。学校とご家庭、そして地域が一体となって、子どもたちが「可能性に壁なし、挑戦に限界なし」を体感できる、伸びしろ“をつくりたい”と思います。

私自身、微力ではありますが、飯館村の復興計画の五つの基本方針「生命をまもる」「子どもたちの未来をつくる」「人と人とがつながる」「原子力災害をのりこえる」「まごいブランドを再生する」に教育面から参画して参ります。村民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

村の新しい先生を紹介します！

4月1日、教職員の人事異動により、村の小中学校に、合わせて24人の新しい先生が着任しました。（紹介は全て左から）



飯樋小学校

橘寿史先生、加藤真理子先生、木村美菜主事、和田節子校長、常松なつみ先生、菅野百合子先生



草野小学校

塩田咲江養護教諭、宍戸香穂里先生、郡司知尋先生、佐藤俊彦先生、尾形正美先生、岩井智哉教頭



飯館中学校

矢内信男教頭、笹山直子先生、佐藤友紀先生、国分夏子先生、吉田良平先生、増子美紀子先生、泉田達生先生、渡邊浩主事



白石小学校

前川美由樹養護教諭、大和田聡子先生、森仁市校長、菅原なつえ先生